

§ BVS-1 ちかいとおきて（BVSのやくそくときまり）と年代の特性

10時00分～11時00分（60分）

目標

参加者は、このセッション終了時に次のことが達成できる。

1. ビーバースカウトの「やくそく」とビーバー隊の「きまり」と「ちかい」の関連を理解する。
2. ビーバースカウトが日常生活の中でビーバースカウト隊の「きまり」が実行できるように支援できる。
3. ビーバースカウト年代の特性について理解する。

指導上のねらい

1. 「ちかい」・「おきて」とビーバースカウトの「やくそく」・ビーバー隊の「きまり」（以下「やくそく」と「きまり」略の関連を理解させる。
2. 日常生活の中でスカウトが実践できるように指導（支援）することには隊長としての任務であることを理解させる。
3. ビーバースカウトに対する「やくそく」と「きまり」の指導は、日常生活の躰に繋がることを理解させる。
4. 支援する方法や機会は多様であり、実行できる機会を増やすことがビーバースカウトの成長にとって重要であることを理解させる。
5. ビーバースカウト活動がビーバースカウト年代の特性と大きな関わりがあることを理解させる。
6. ビーバースカウト年代の一般的な特性について、

準備品（資材・資料）

- ・ビーバースカウト隊リーダーハンドブック（2017改定版）
- ・コピー用紙（A4参加者分）
- ・ビーバースカウト歌集
- ・日本連盟教育規定集
- ・おきての手引き

セッションの展開

時間	セッション内容	指導上の留意点・ 準備品・支援
10:00	1. 導入（5分） この時間は、 1. ビーバー年代の特性 2. ビーバーの「やくそくときまり」 スカウトの「ちかいとおきて」 の2点について、	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビーバースカウト隊リーダーハンドブック ・ ビーバースカウト歌集 ・ 日本連盟規定集 ・ おきての手引き ・ コピー用紙
10:05	2. 展開（50分） <ul style="list-style-type: none"> ・ 自隊のスカウトは、どんな子 ・ その子を取り巻く社会環境は。 	個人作業
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ビーバースカウトの「やくそく」とビーバー隊の「きまり」 	ビーバースカウト隊リーダーハンドブック <ul style="list-style-type: none"> ・ おきての手引き
10:30	<ul style="list-style-type: none"> ・ あなたが記憶に残っているプログラムの中に、この「やくそく」と「きまり」の意図があったと思う場面を記入してみてください。 	個人作業 発表
10:45	3. まとめ	
10:50	4. 振り返り	

